



高岡 北

ロータリークラブ

TAKAOKA-NORTH ROTARY CLUB



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30	創立・1980年5月19日	会長 渡辺 公嗣
例会場・ホテルニューオータニ高岡	認証・1980年6月12日	幹事 上田 博
	国内創立順位・1489	会報委員長 藤田 誠

第 1541 回 例会 6 月 9 日 (月)

◇点 鐘 渡辺会長
◇ソング “奉仕の理想”

◇会長挨拶並びに報告

皆様お疲れ様です。実は本日の卓話者として富山サンダーバースベースボールクラブの監督、吉岡雄二様をお迎えする予定でしたが、サンダーバース側で連絡の不手際があり、到着が遅れているようです。来られ次第、お話を伺いたいと思っています。もしいらっしゃらなかった場合、野球同好会からのお話をさせていただきます。

いよいよ、今月で年度が変わりますが、ゴルフ同好会の恒例行事である、北麗グリーン会コンペが、諸事情で開催されていませんので、24日(火)に開催することにしました。時間の許す限り出席をお願いします。

また、23日の最終夜間例会ですが、以前いらしたことのある、東京ボーイズの仲八郎さんが、今年50周年ということで、富山にいらっしゃいます。ですので、その席で何かしてもらえないかというお願いもしておりますので、出席をお願いします。

◇幹事報告

- 1) 本日例会終了後、藤の間にて第2回次年度理事役員会を開催いたします。担当者の方はよろしくお願ひします。
- 2) 配布：①会報 NO.37
②ロータリー手帳(注文者のみ)
- 3) 回覧：①6/23(月) 最終夜間例会の出欠確認表
②5/31(土) スポーツ観戦奉仕お礼状
(志貴野苑・高岡愛育園)

◇出席報告 出席者 34名 メイクアップ済 0名

名誉会員	会員数	本日の出席率	5/26 例会 修正出席率
1名	44名	89.47 %	94.74 %

◇ニコニコBOX 報告

上田幹事：本日の卓話にサンダーバース監督吉岡雄二様をお迎えして

野尻信晴君：町内のボーリング大会に参加しました。うまいから、溝掃除に参加くださいと言われました。水のCDが出ました。1,000円で上田さんが買ってくれました。

藤井 均君：平成21年のプロポーザルから2年の設計期間、3年の建設期間の5年の歳月をかけ、ようやく糸魚川小学校が完成し、6月7日竣工を迎えました。児童、先生、地域の人たちから感謝の言葉をいただき、感激しました。

宮田義弘君：サンダーバース吉岡監督をお迎えできませんでした。

中村勝治君：結婚祝いの花をいただいて
村牧啓功君：サッカーワールドカップ前に左足の指を骨折しました。決して痛風ではありません。しっかり折れてました。当分野球はできません。

【今年度ニコBOX 累計額 769,000円】

富山サンダーバース観戦奉仕

5月31日(土)、志貴野苑、高岡愛育園の利用者を招待し、富山サンダーバース対福井ミラクルエレファンツとの試合を観戦してきました。



◇本日のプログラム (担当：野球同好会)
会員卓話「神社のお話」 上田 正宙 会員

吉岡監督の代わりに時間の許す限りお話させて頂きます。もし、いい話だなーと思われまして、ニコBOXに寄付して下さい。

今はやりの話題は、出雲大社の息子さんと高円宮の女皇さまがご結婚されるというお話です。新聞社から、電話がかかってきまして、お付き合いがあるかきかれまして、4、5回お会いして食事したことがあると答えただのですが、次の日の朝刊では、すごく交流が深く、まるで結婚式に呼ばれるのではないかと思うぐらいに書かれておりまして、結婚式の日は、家にいない方がいいと家族に言われております。

千家さんという方は、84代目の宮司様です。良く、出雲と大和がつながったという記事も書かれていますが、それは間違いで、千家さんというのは大和から大王の国造として出雲に派遣された方です。もともと大和側、今の天皇側の人です。国造として200年前に国司より上の位の方が出雲を治めに行かれた方で、数えまして85代目がこの度のお相手の方です。

千家という家と、もうひとつ北島家があります。千家さんが国造として行かれてから、150年後に北島という方が同じく国造として派遣されました。順番に宮司をしていらっしゃるのですが、今は千家さんが5代続けてやっておられます。

その千家さんの息子さんと、高円宮の女皇さまが結婚されるということで、歴史をひも解くと、天皇の姫様を臣下の間人が頂戴する、臣籍降下をされるということで、出雲大社としては大変ありがたいことです。

三種の神器というものがあありますが、鏡、勾玉、剣があります。諸説ありますが、鏡は大和を象徴し、出雲は鉄が産出しますので剣、勾玉は越の国です。この3つを持っている人が天皇であるとされています。出雲でいいますと、大和が出雲に国を譲れという、国譲りの神話があり、その時の出雲の神様が大国主命(大黒様)です。大国主命には3人の息子がおり、その3人が納得をすれば国を譲ると言いました。長男・次男は了承したのですが、三男が反対をしました。それが建御名方神です。大和は反対をする建御名方神へ、雷の神様である建御雷神を使わしました。そして建御名方神が最後に逃げ込んだところが信州で、その建御名方神を祀る神社が諏訪大社となります。なぜ、神話で出雲と諏訪がつながるかと言うと、先ほどの大国主命はたくさんの人と結婚していることになっていまして、その中で一番きれいな姫様が、沼河比売です。沼河比売の「ぬな」は昔の勾玉のことになります。大国主命が八千矛神と言われていた時代に越の国の糸魚川の姫である沼河比売と結婚されます。その子供が建御名方神です。諏訪と出雲と糸魚川は交易を通してつながっていたと考えられます。長野は穂高神社がありますが、そちらの神様は穂高見神といひます。もとは九州北部の神様です。穂高神社があるところは安曇と

言います。安曇野はあまづみがなまると言われています。もとは海族として、海を渡ってこられたのだと考えられます。穂高神社の大きな行事は、上高地の明神池に船を出し、神様をお乗せし一周します。1400年ほど続いています。これは、もとは海から来られた神様ということをお忘れないために行っていると言われております。

出雲、大和、越の国を治めている方が、天皇であることです。

昔から、やってはいけないことがあります。五穀豊穰を願うあまつみの日は田んぼに入るなどというお百姓さんがいます。また、夜に爪を切ってはいけないということも言われます。これは、昔明りがなかったので、深爪をしたら必ず破傷風になり死んでしまうからです。あと、買って来た靴を家の中で履いてはいけないというのがありますが、理由はお葬式につながるからです。昔のお葬式は家から棺を出すとき、棺を担ぐ人にわざわざ新しい草鞋を作り送り出すので、新しい靴を履いて家を出るといことは、家からお葬式を出すという意味につながるからです。高岡ではそうですが、氷見の方は、履いてもいいが玄関を出てはいけないと言うそうです。あと、お墓参りに行ったら、必ず行った道と違う道で帰りなさいと言われてます。これも、昔は参り墓と埋め墓があり、埋め墓に行くとき魍魎が付いているので、同じ道で帰ってくると余計なものが付いてくると言われています。なので、違う道で帰ってきなさいという謂われです。

あと、出雲大社の神様の古さでいいますと、西暦8世紀の延喜という時代に県内の神社は京の都に出しておりました。そのような神社は延喜の時代になった神社ということで延喜式内と言います。一宮と言うとどちらだと思いませんか。高瀬神社が一宮と言っていますが、違います。伏木の気多神社と二上の射水神社が一宮となります。一宮とは、都から国司が来られて、国府からまず1番に行かれる神社のこととなります。時代が経つと、二上の射水神社が力を持ち、最終的にこちらが勝ちました。なので、一宮を名乗れるのは、気多神社と二上の射水神社となります。高瀬は昭和40年代に突然一宮と言われるようになりましたが、それなりの論拠があるのではないかと推測します。ちなみに射水神社が古城公園にあるのはなぜかと言うと、明治になって神仏分離が行われました。二上は真言宗の寺がたくさんあり、分けることができませんでした。なので、新しい神社を明治18年に建てました。今は、正式な射水神社が古城公園の中のもので、その分け御魂を祀っているのが二上射水神社となります。

◇委員会報告

- *上田幹事より、6/6(金) 現・次期会長幹事会の報告
- *宮崎会長工レクトより、6/5(木) 高岡地区5RC次年度会長・幹事懇談会の報告

→射水RC、例会時間変更(7/1より)

毎週火曜日の夜間例会(18:30点鐘)となります。